

達成状況評価書(平成25年度)

部局名:歯学研究科・歯学部

項目	コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、歯科保存学、口腔治療学、歯科補綴学第一、歯科補綴学第二においてPBLを実施し、体験型教育を中心とした口腔総合医療学を新たに設置するなど、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>また、学部学生の短期海外研修を「国際歯科学演習」(選択科目)として単位化し、学生の海外派遣を推進するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、大阪大学の3つの海外拠点、及びタイ感染症研究センター(RCC-ERI)の活動に参画・利用し、当該地域の機関との共同研究を推進しているほか、ヒト及びヒト由来の試料を対象とする疫学研究、臨床研究を実施する者、同研究の審査委員会委員等を対象として、研究倫理に関する講演会を行うなど、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>また、口腔の難治性疾患の新規診断法、治療法、予後予測を包括的に扱う研究プロジェクトである「口の難病から挑むライフ・イノベーション」プロジェクト遂行のためオープンラボの増設を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	<p>(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流</p> <p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、歯学部・歯学研究科・歯学部附属病院の研究・教育・臨床の成果を社会に発信するために毎年開催している市民フォーラムを、「美味しく、楽しく、上手に食べる ~子どもから大人まで~」と題して千里中央にて開催し、多くの出席者があるなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	<p>【年度計画の達成状況】 平成25年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況	<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成25年度は、体験型教育を中心とした口腔総合医療学を新たに設置するほか、海外機関との共同研究の推進、研究倫理に関する講演会など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>